

## 街なか天狗プラザと巨大な面

沼田市の中心部にある天狗プラザは、夜になると少し怖目な雰囲気にも包まれる。床から天井までガラス張りの小さな建物の中に、巨大な長い鼻と赤い顔をした天狗が鎮座し、通行人を見つめているからだ。しかし、恐れる必要はない。天狗はこの地域の守護神であり、天狗プラザに飾られる巨大な面は、毎年 8 月に 3 日間にわたって開催される地元の伝統行事「沼田まつり」の中心的存在である。

天狗面は重さ 150 キロ、丈 4.3 メートル、鼻の高さ 2.9 メートル。迦葉山弥勒寺に保管されている天狗面とともに、祭りの期間中、約 300 人の女性たちによって担がれ、沼田市中心部の通りを練り歩く。

天狗プラザでは巨大な天狗のお面を間近で見たい人のために無料の駐車場を用意している。駐車場の隣には公衆トイレがあり、小さな食料品店もあるので、地元の農産物やジャム、蜂蜜、漬物などの製品を手に入れることができる。